

■ モデルカリキュラム集（10業種） ■

## ① ロジスティクス分野

### ◆ 作成ガイドライン

- (1) ロジスティクス分野においては、倉庫業務および運送業務に関わる訓練科を作成していること。
- (2) 実際の運送業務においては輸配送に付帯する処理を含めた作業も重要であり、将来的に運転者として業務に関わる者の育成も必要であることから、運転者と運転補助者の訓練コースを作成していること。

## 倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）訓練カリキュラム総括表

平成20年12月作成

訓練科名 (コース名)	倉庫業務実践科 (入出荷・保管・仕分け作業)	就職 の 職務	入出荷・保管・仕分け作業等
訓練期間	6ヶ月		
訓練目標	職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身につけ、倉庫業務における貨物の入出荷、保管、仕分け作業等の内容を学習し、定められた事務処理及び貨物の受領、検品方法等を習得する。		
仕上がり像	入出荷・保管・仕分け指示に基づいて、定められた作業手順や方法により入荷、仕分け、保管、出荷作業を行うことができる。		

実施月	OJT・Off-JT区分	時間	備考
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
時間算定の基礎：1日 時間 日			
総訓練時間：425時間（OJT：340時間 Off-JT：85時間）			

倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）における訓練カリキュラム

平成20年12月作成

訓練科名（コース名）		倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）			Off-JTの実施主体	備考
職務名又は教科名		職務又は教科の内容	時間			
実習等 (OJT)	入出荷作業実習	入出荷作業の基本的な流れ、荷役機器や情報機器の取り扱い、書類の受け渡し、パートやアルバイトとの協働	140			
	保管作業実習	保管貨物のロケーション管理、在庫数量チェック、異常確認等	40			
	棚卸し作業実習	棚卸し作業の目的、実施手順、事務手続き等	20			
	ピッキング・仕分け作業実習	ピッキング・仕分け作業の基本的な流れ、実施手順、正確な作業の実施、効率的な作業の実施	140			
OJT計			340時間			
有期実習型訓練の内容	座学等 (Off-JT)	学科	職業能力基礎講習	コミュニケーション、グループディスカッション、キャリア形成、キャリアコンサルティング（自己理解、自己評価）、ビジネスマナー	12	
			倉庫業務の概要	自社の倉庫業務の概要、入出荷作業の概要、保管作業の概要、棚卸し作業の概要、ピッキング・仕分け作業の概要、倉庫の防火・防災・風水害等対策	12	
			安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（安全点検、KYT）、労働災害の防止、健康管理、救急処理	6	
			荷扱いの基本動作	荷扱いの基本動作、ケアマーク、注意表示等	6	
			物流概論	物流・ロジスティクスの概念、物流の構成と領域、保管、荷役、輸送、包装、流通加工の概要	15	
			情報処理の基礎	データ管理、情報システム管理	12	
			能力評価	オリエンテーション、能力評価（評価担当者、訓練生）	10	
			学科計			
実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	6			
	データ処理実習	各種データ作成、ファイル管理、受発注処理システム、入出荷処理システム、在庫管理システム、経理処理システム	6			
実技計			12時間			
Off-JT（教育訓練機関）小計			85時間			
有期実習型訓練合計			425時間			
主な設備機器		移動式クレーン、フォークリフト、荷役用具類、パレット、パソコン、その他情報機器				

## 倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）訓練計画予定表

平成20年12月作成

訓練科名（コース名）		倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）					
	職務名又は教科名	H○ 年	○月	○月	○月	○月	○月
		実習等 (OJT)	入出荷作業実習				
	保管作業実習						
	棚卸し作業実習						
	ピッキング・仕分け作業実習						
座学等 (Off-JT)	学 科	職業能力基礎講習					
		倉庫業務の概要					
		安全衛生					
		荷扱いの基本動作					
		物流概論					
		情報処理の基礎					
		能力評価					
実 技	安全衛生作業						
	データ処理実習						
	職業能力の評価						
	教育訓練の時間数						

## 運送業務実践科（輸配送運転者コース）訓練カリキュラム総括表

平成20年12月作成

訓練科名 (コース名)	運送業務実践科 (輸配送運転者コース)	就職 の 職務	輸配送作業
訓練期間	6ヶ月		
訓練目標	職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身に付け、貨物の輸送・配送に関する知識や法令について学び、作業内容を理解して確実に行うための技能を習得する。		
仕上がり像	輸配送作業を確実に遂行することができる。		

実施月	OJT・Off-JT区分	時間	備考
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
時間算定の基礎：1日 時間 日			
総訓練時間：425時間（OJT：340時間 Off-JT：85時間）			

## 運送業務実践科（輸配送運転者コース）訓練カリキュラム

平成20年12月作成

訓練科名（コース名）		運送業務実践科（輸配送運転者コース）			Off-JTの 実施主体	備考		
職務名又は教科名		職務又は教科の内容	時間					
実習等 (OJT)	輸配送補助作業	ルートの案内、伝票整理、荷役の補助、荷室の整理等	40	/				
	輸配送作業	運行前点検、点呼、輸配送作業、貨物の積み付け、固縛、積み卸し、日報作成、機器操作等	300					
	<b>OJT計</b>						<b>340時間</b>	
有期実習型訓練の内容	座学等 (Off-JT)	学科	職業能力基礎講習	コミュニケーション、グループディスカッション、キャリア形成、キャリアコンサルティング（自己理解、自己評価）、ビジネスマナー	12	/		
		運送業務の概要	自社の運送業務の概要、輸配送作業の概要	6				
		安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（安全点検、KYT）、労働災害の防止、健康管理、救急処理	6				
		荷扱いの基本動作	荷扱いの基本動作、ケアマーク、注意表示等	3				
		運転者の基本動作	交通関連法規に明記された運転者の義務、日常点検業務、遵守事項、安全運転のための健康管理等	7				
		運転者のマナーと顧客対応	身だしなみ、挨拶、公共交通の場での運転マナー、顧客からの苦情対応等	3				
		事故・トラブル時の基本動作	事故処理マニュアルに基づく事故・トラブル時の対応等	3				
		物流概論	物流・ロジスティクスの概念、物流の構成と領域、保管、荷役・運搬、輸送、包装流通加工の概要	4				
		情報処理の基礎	ITリテラシー、データ管理、情報システム管理	3				
		能力評価	オリエンテーション、能力評価（評価担当者、訓練生）	10				
<b>学科計</b>			<b>57時間</b>					
有期実習型訓練の内容	実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	6	/			
		情報機器実習	情報機器（バーコードスキャナ、ハンディターミナル、デジタルタコグラフ等）	3				
		日常点検業務実習	運行前点検、車両の清掃等、乗務前点呼、日報作成等	8				
		輸配送作業実習	走行や制動動作、車間距離、安全確認、構造に起因する死角、内輪差等、貨物の積載、固縛、積み卸し作業等	11				
		<b>実技計</b>						<b>28時間</b>
<b>Off-JT（教育訓練機関）小計</b>			<b>85時間</b>					
<b>有期実習型訓練合計</b>			<b>425時間</b>					
主な設備機器		運送用自動車、フォークリフト、荷役用具類、バーコードスキャナ等情報機器						

## 運送業務実践科（輸配送運転者コース）

平成20年12月作成

訓練科名（コース名）		運送業務実践科（輸配送運転者コース）						
		職務名又は教科名	H○ 年	○月	○月	○月	○月	○月
実習等 (OJT)		輸配送補助作業						
		輸配送作業						
座学等 (Off-JT)	学 科	職業能力基礎講習						
		運送業務の概要						
		安全衛生						
		荷扱いの基本動作						
		運転者の基本動作						
		運転者のマナーと顧客対応						
		事故・トラブル時の基本動作						
		物流概論						
		情報処理の基礎						
		能力評価						
実 技		安全衛生作業						
		情報機器実習						
		日常点検業務実習						
		輸配送作業実習						
		職業能力の評価						
		教育訓練の時間数						



## 運送業務実践科（輸配送補助コース）訓練カリキュラム総括表

平成20年12月作成

訓練科名 (コース名)	運送業務実践科 (輸配送補助コース)	就職 の 職務	輸配送作業補助
訓練期間	6ヶ月		
訓練目標	職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身に付け、貨物の輸送・配送に関する知識や法令について学び、作業内容を理解して確実にを行うための技能を習得する。		
仕上がり像	輸配送業を確実に遂行するための補助ができる。		

実施月	OJT・Off-JT区分	時間	備考
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
時間算定の基礎：1日 時間 日			
総訓練時間：425時間（OJT：340時間 Off-JT：85時間）			

## 運送業務実践科（輸配送補助コース）訓練カリキュラム

平成20年12月作成

訓練科名（コース名）		運送業務実践科（輸配送補助コース）			Off-JTの実施主体	備考	
		職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間			
有期実習型訓練の内容  座学等（Off-JT）  実技	(OJT等)	輸配送補助作業	ルートの案内、伝票整理、荷役の補助、荷室の整理等	340			
	<b>OJT計</b>				<b>340時間</b>		
		学	職業能力基礎講習	コミュニケーション、グループディスカッション、キャリア形成、キャリアコンサルティング（自己理解、自己評価）、ビジネスマナー	12		
			運送業務の概要	自社の運送業務の概要、輸配送作業の概要	6		
			安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（安全点検、KYT）、労働災害の防止、健康管理、救急処理	6		
			荷扱いの基本動作	荷扱いの基本動作、ケアマーク、注意表示等	3		
			運転者の基本動作	交通関連法規に明記された運転者の義務、日常点検業務、遵守事項、安全運転のための健康管理等	7		
			運転者のマナーと顧客対応	身だしなみ、挨拶、公共交通の場での運転マナー、顧客からの苦情対応等	3		
			事故・トラブル時の基本動作	事故処理マニュアルに基づく事故・トラブル時の対応等	3		
			物流概論	物流・ロジスティクスの概念、物流の構成と領域、保管、荷役・運搬、輸送、包装流通加工の概要	4		
			情報処理の基礎	データ管理、情報システム管理	3		
			能力評価	オリエンテーション、能力評価（評価担当者、訓練生）	10		
	<b>学科計</b>				<b>57時間</b>		
		実	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	6		
			情報機器実習	情報機器（バーコードスキャナ、ハンディターミナル、デジタルタコグラフ等）	3		
		日常点検業務実習	運行前点検、車両の清掃等、乗務前点呼、日報作成等	8			
		輸配送作業実習	走行や制動動作、車間距離、安全確認、構造に起因する死角、内輪差等、貨物の積載、固縛、積み卸し作業等	11			
<b>実技計</b>				<b>28時間</b>			
<b>Off-JT（教育訓練機関）小計</b>				<b>85時間</b>			
<b>有期実習型訓練合計</b>				<b>425時間</b>			
<b>主な設備機器</b>		輸送用自動車、荷役用具類、バーコードスキャナ等情報機器					

※本コースは、実際の公道上での運転は行わないが、正社員として雇用された際に、運転者として必要な知識等を身につけることをねらっており、Off-JTでは運転に関する内容も含んでいる。

## 運送業務実践科（輸配送補助コース）訓練計画予定表

平成20年12月作成

訓練科名（コース名）		運送業務実践科（輸配送補助コース）						
		職務名又は教科名	H○ 年	○月	○月	○月	○月	○月
実習等 (OJT)		輸配送補助作業						
座学等 (Off-JT)	学科	職業能力基礎講習						
		運送業務の概要						
		安全衛生						
		荷扱いの基本動作						
		運転者の基本動作						
		運転者のマナーと顧客対応						
		事故・トラブル時の基本動作						
		物流概論						
		情報処理の基礎						
		能力評価						
	実技	安全衛生作業						
		情報機器実習						
		日常点検業務実習						
輸配送作業実習								
	職業能力の評価							
	教育訓練の時間数							

# モデルカリキュラム活用事例

## ●モデルカリキュラム 6カ月訓練・425時間

倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）訓練カリキュラム			
訓練科名（コース名）	倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）	実践20系11月作成	
訓練名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	備考
実習等（OJT）			
入出荷作業実習	入出荷作業の基本的な流れ、荷役機器や情報機器の取り扱い、書類の受け渡し、パレットの積み下ろしの知識	140	140
保管作業実習	保管物のローテーション管理、在庫数チェック、異常検知等	40	
梱包し作業実習	梱包し作業の目的、実施手順、業務手順等	20	
ピッキング・仕分け作業実習	ピッキング・仕分け作業の基本的な流れ、実施手順、正確な作業の実施、効率的な作業の実施	140	
	合計	340時間	
有期実習型訓練の内容			
職業能力基礎講習	コミュニケーション、グループディスカッション、キャリア形成、キャリアコンサルティング（自己理解、自己評価）、ビジネスマナー	12	12
倉庫業務の概要	目的の倉庫業務の概要、入出荷作業の概要、保管作業の概要、梱包し作業の概要、ピッキング・仕分け作業の概要、倉庫の防火・防犯・安全管理	12	
安全衛生	安全衛生（安全意識、安全、健康、しつけ）、安全作業（安全意識、安全、健康、しつけ）、労働安全衛生法、労働安全衛生規則	6	6
荷役の基本的動作	荷役の基本的動作、クレーン、作業手順等	6	
物流知識	物流・ロジスティクス上の概念、物流の機能と役割、倉庫、梱包、輸送、保管、流通加工の概要、倉庫業務の概要	10	10
情報処理の基礎	データ管理、情報システム管理	12	
能力評価	オリエンテーション、能力評価（評価担当者、訓練生）	10	10
	学科計	70時間	
実技			
安全衛生作業	安全作業、安全管理業務、救急法	6	6
データ処理実習	各種データ作成、ファイル管理、安全管理システム、在庫管理システム、情報管理システム、業務管理システム	6	
	合計（教育訓練時間）	120時間	
	倉庫実習型訓練合計	425時間	
主な設備機器	移動式クレーン、フォークリフト、荷役用器具、パレット、パソコン、その他情報機器		

【Off-JT実施パターン例】

9:00	10:00	12:00	13:00	16:00	18:00
例1	学科:2時間			実技:2時間	
9:00	12:00	13:00	16:00	18:00	
例2	学科および実技:3時間			学科および実技:5時間	

### 訓練期間を3ヶ月で計画した場合

## 【活用事例2】経験や知識を有する方に知識や運動、技能を確認し、現場復帰させるための訓練をおこなう場合

倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）訓練カリキュラム			
訓練科名（コース名）	倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）	実践20系11月作成	
訓練名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	備考
実習等（OJT）			
入出荷作業実習	入出荷作業の基本的な流れ、荷役機器や情報機器の取り扱い、書類の受け渡し、パレットの積み下ろしの知識	30	30
保管作業実習	保管物のローテーション管理、在庫数チェック、異常検知等	20	
梱包し作業実習	梱包し作業の目的、実施手順、業務手順等	12	
ピッキング・仕分け作業実習	ピッキング・仕分け作業の基本的な流れ、実施手順、正確な作業の実施、効率的な作業の実施	30	
	合計	170時間	
有期実習型訓練の内容			
職業能力基礎講習	コミュニケーション、グループディスカッション、キャリア形成、キャリアコンサルティング（自己理解、自己評価）、ビジネスマナー	12	12
倉庫業務の概要	目的の倉庫業務の概要、入出荷作業の概要、保管作業の概要、梱包し作業の概要、ピッキング・仕分け作業の概要、倉庫の防火・防犯・安全管理	12	
安全衛生	安全衛生（安全意識、安全、健康、しつけ）、安全作業（安全意識、安全、健康、しつけ）、労働安全衛生法、労働安全衛生規則	6	6
荷役の基本的動作	荷役の基本的動作、クレーン、作業手順等	6	
物流知識	物流・ロジスティクス上の概念、物流の機能と役割、倉庫、梱包、輸送、保管、流通加工の概要、倉庫業務の概要	10	10
情報処理の基礎	データ管理、情報システム管理	12	
能力評価	オリエンテーション、能力評価（評価担当者、訓練生）	10	10
	学科計	70時間	
実技			
安全衛生作業	安全作業、安全管理業務、救急法	6	6
データ処理実習	各種データ作成、ファイル管理、安全管理システム、在庫管理システム、情報管理システム、業務管理システム	6	
	合計（教育訓練時間）	100時間	
	倉庫実習型訓練合計	275時間	
主な設備機器	移動式クレーン、フォークリフト、荷役用器具、パレット、パソコン、その他情報機器		

※215時間（OJT:172時間、Off-JT:43時間） 8時間/日 → 約27日

補足 ※有期実習型訓練の訓練基準  
 ・6カ月訓練の総時間数425時間以上（3ヶ月訓練では215時間以上）  
 ・OJT訓練時間は、総訓練時間の8割～2割の範囲

## 【活用事例1】経験の無い方に基本知識と運動習慣、基本技能を身につけさせる訓練をおこなう場合

倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）訓練カリキュラム			
訓練科名（コース名）	倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）	実践20系11月作成	
訓練名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	備考
実習等（OJT）			
入出荷作業実習	入出荷作業の基本的な流れ、荷役機器や情報機器の取り扱い、書類の受け渡し	140	140
保管作業実習	保管物のローテーション管理、在庫数チェック、異常検知等	40	
梱包し作業実習	梱包し作業の目的、実施手順、業務手順等	20	
ピッキング・仕分け作業実習	ピッキング・仕分け作業の基本的な流れ、実施手順、正確な作業の実施、効率的な作業の実施	140	
	合計	340時間	
有期実習型訓練の内容			
職業能力基礎講習	コミュニケーション、グループディスカッション、キャリア形成、キャリアコンサルティング（自己理解、自己評価）、ビジネスマナー	12	12
倉庫業務の概要	目的の倉庫業務の概要、入出荷作業の概要、保管作業の概要、梱包し作業の概要、ピッキング・仕分け作業の概要、倉庫の防火・防犯・安全管理	12	
安全衛生	安全衛生（安全意識、安全、健康、しつけ）、安全作業（安全意識、安全、健康、しつけ）、労働安全衛生法、労働安全衛生規則	6	6
荷役の基本的動作	荷役の基本的動作、クレーン、作業手順等	6	
物流知識	物流・ロジスティクス上の概念、物流の機能と役割、倉庫、梱包、輸送、保管、流通加工の概要、倉庫業務の概要	10	10
情報処理の基礎	データ管理、情報システム管理	12	
能力評価	オリエンテーション、能力評価（評価担当者、訓練生）	10	10
	学科計	70時間	
実技			
安全衛生作業	安全作業、安全管理業務、救急法	6	6
データ処理実習	各種データ作成、ファイル管理、安全管理システム、在庫管理システム、情報管理システム、業務管理システム	6	
	合計（教育訓練時間）	100時間	
	倉庫実習型訓練合計	500時間	
主な設備機器	移動式クレーン、フォークリフト、荷役用器具、パレット、パソコン、その他情報機器		

※500時間（OJT:400時間、Off-JT:100時間） 8時間/日 → 約63日

### 6ヶ月の訓練期間で就業時間を全て訓練時間として計画した場合

## 【活用事例3】卒卒者に対して、仕事の知識と運動習慣および技能を十分に習得させる訓練をおこなう場合

倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）訓練カリキュラム			
訓練科名（コース名）	倉庫業務実践科（入出荷・保管・仕分け作業）	実践20系11月作成	
訓練名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	備考
実習等（OJT）			
安全衛生作業	安全作業、安全管理業務、救急法	6	6
業務計画・推進基礎実習	コンプライアンス、物流マネジメント、物流業務、設備・資材	60	
業務推進基礎実習	コンプライアンス、物流の概要と業務、ロジスティクスと基本概念、物流管理・輸送、情報システム、コミュニケーション手法	60	60
倉庫内作業管理実習	コンプライアンス、作業管理の概要、情報システムの概要、クレーン等の知識、作業事故・災害事例	60	
機材管理実習（倉庫）	コンプライアンス、機材システムの概要、システム運用、情報システムの概要、保管管理、倉庫内作業の概要	60	60
商品管理基礎実習	コンプライアンス、商品管理の概要、梱包し作業の概要、作業事故・災害事例、モラル向上	60	
梱包し作業実習	コンプライアンス、梱包し作業の概要、梱包し作業の業務の概要、資材、ユニットロードシステム	60	60
入出荷作業実習	入出荷作業の概要、荷役用機器等の知識、資材、ユニットロードシステム	60	
保管作業実習	コンプライアンス、倉庫内作業の概要、荷役用機器等の知識、資材、ユニットロードシステム	60	60
定置保管作業実習	コンプライアンス、定置保管作業の概要、荷役用機器等の知識、資材、ユニットロードシステム	60	
商品保管作業実習	コンプライアンス、商品保管作業の概要、荷役用機器等の知識、資材、ユニットロードシステム	60	60
ピッキング・仕分け作業実習	コンプライアンス、ピッキング・仕分け作業の概要、荷役用機器等の知識、資材、ユニットロードシステム	60	
流通加工作業実習	コンプライアンス、流通加工の概要、荷役用機器等の知識、ユニットロードシステム	60	60
	合計	768時間	
有期実習型訓練の内容			
ケーススタディ講習	コミュニケーション、グループディスカッション、キャリアコンサルティング（自己理解、自己評価）、ビジネスマナー、職業理解（仕事理解、職業理解、職業と業務区分）	24	24
安全衛生	安全衛生（安全意識、安全、健康、しつけ）、安全作業（安全意識、安全、健康、しつけ）、労働安全衛生法、労働安全衛生規則	6	
物流知識	物流・ロジスティクス上の概念、物流の機能と役割、倉庫、梱包、輸送、保管、流通加工の概要、倉庫業務の概要、物流の概要と物流コスト管理、在庫管理、流通加工と情報管理	30	30
輸送知識	輸送の概要と種類、輸送の役割、道路輸送、鉄道輸送、海上輸送、航空輸送、郵便システム、情報輸送・配送システム、宅配便	15	
設備知識	物流倉庫の概要、設備の概要、設備の概要と種類、設備の概要、設備の概要、設備の概要、設備の概要、設備の概要、設備の概要	15	15
IT知識	ITリテラシー、データ管理、情報システム管理	6	
能力評価	オリエンテーション、能力評価（評価担当者、訓練生）	10	10
	学科計	104時間	
実技			
安全衛生作業	安全作業、安全管理業務、救急法	6	6
データ処理実習	各種データ作成、ファイル管理、安全管理システム、在庫管理システム、情報管理システム、業務管理システム	6	
	合計（教育訓練時間）	878時間	
	倉庫実習型訓練合計	960時間	
主な設備機器	移動式クレーン、フォークリフト、荷役用器具、パレット、パソコン、その他情報機器		

※960時間（OJT:768時間、Off-JT:192時間） 8時間/日 → 約120日

## ロジスティクス分野の教科名等の例

訓練形態		教科名	教科の内容
0JT	実技	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策、災害の種類と対策、労働災害
0JT	実技	業務計画・推進基礎実習	コンプライアンス、物流マネジメント、物流実務、設備・資材
0JT	実技	業務運営基礎実習	コンプライアンス、物流の概念と要素、ロジスティクスと基本概念、物流管理と組織、問題解決技法、コミュニケーション手法
0JT	実技	倉庫内作業管理実習	コンプライアンス、作業管理の概要、情報システムの基礎知識、クレーム処理の知識、作業事故・災害事例
0JT	実技	帳簿処理実習（各種）	コンプライアンス、情報システムの基礎知識、システム運用、情報システムの性能・障害管理、担当業務に係る帳票入力
0JT	実技	現品管理基礎実習	コンプライアンス、現品管理の概要、棚卸し数量差異の知識、作業事故・災害事例、モラル向上策
0JT	実技	棚卸し実習	コンプライアンス、棚卸しの概要、棚卸し数量の差異の知識、作業事故・災害事例、モラル向上策
0JT	実技	入出荷作業実習	入出荷作業の概要、荷役運搬機器等の知識、資格、ユニットロードシステム
0JT	実技	保管作業実習	コンプライアンス、普通倉庫作業の概要、荷役運搬機器等の知識、資格、ユニットロードシステム
0JT	実技	定温保管作業実習	コンプライアンス、定温倉庫作業の概要、荷役運搬機器等の知識、資格、ユニットロードシステム
0JT	実技	危険品保管作業実習	コンプライアンス、危険品倉庫作業の概要、荷役運搬機器等の知識、免許・資格、ユニットロードシステム
0JT	実技	ピッキング・仕分け作業実習	コンプライアンス、ピッキング・仕分けの概要、ピッキング設備、荷役運搬機器等の知識、資格、ユニットロードシステム
0JT	実技	流通加工作業実習	コンプライアンス、流通加工の概要、荷役運搬機器等の知識、ユニットロードシステム
0JT	実技	物流業務計画の策定実習	物流マネジメント方針、運送作業の概要、計画書作成概要、設備・資材、在庫ロケーション、荷役運搬機器の知識
0JT	実技	業務管理実習	会計規則、経理に関する法律と会計原則、簿記の基本、伝票式会計、財務諸表の作成と表示、業績管理
0JT	実技	指標管理実習	作業生産性管理、物流品質管理、車輛の運行・整備・作業管理に関する知識、科学的管理法、品質管理手法
0JT	実技	輸送品質の維持・向上実習	教育訓練方法の知識、企業の安全対策、輸配送実務の知識
0JT	実技	契約業務実習	コンプライアンス、保険処理実務、請負契約等の実務
0JT	実技	精算業務実習	会計規則、経理に関する法律と会計原則、簿記の基本、伝票式会計、財務諸表の作成と表示、業績管理
0JT	実技	作業管理実習	輸送実務の概要、運行管理の実務、クレーム処理の知識、作業計画全般、作業手順書、作業事故・災害事例、モラル向上策

## ロジスティクス分野の教科名等の例

訓練形態		教科名	教科の内容
0JT	実技	運転者の責務	コンプライアンス、トラックの知識、安全運転の知識
0JT	実技	輸配送作業における基本動作	コンプライアンス、整備管理の実務、運行管理の実務、正しい貨物の積載や固縛方法、情報機器、機器取扱マニュアル
0JT	実技	運転マナーと顧客対応	運転者の接客マナー、コンプライアンス、問題解決法の知識、コミュニケーション手法、ステークホルダー
0JT	実技	事故・トラブル対応	コンプライアンス、事故・災害時の措置、緊急連絡体制等のマニュアル整備
0JT	実技	特定車輛運転	コンプライアンス、安全運転の知識、大型自動車に関する知識、トレーラに関する知識、運行管理の実務
0JT	実技	一般貨物輸送作業	コンプライアンス、安全運転の知識、運行管理の実務、荷役運搬機器の運転資格、安全作業、ステークホルダー
0JT	実技	定温貨物輸送作業	コンプライアンス、安全運転の知識、運行管理の実務、定温輸送の実務、荷役運搬機器の運転資格、ステークホルダー
0JT	実技	危険物輸送作業	コンプライアンス、安全運転の知識、運行管理の実務、タンクローリ輸送の実務、危険物輸送取扱
0JT	実技	コンテナ輸送作業	コンプライアンス、安全運転の知識、運行管理の実務、コンテナ輸送作業
0JT	実技	運送包装作業	ユニットロードシステム、ユニットロード機材、包装の適正化・標準化、包装材・緩衝材、包装の外注先、容器包装リサイクル法
0JT	実技	輸送包装の適正化作業	環境対応方針、ユニットロードシステム、包装材のリデュース・リユース・リサイクル（3R）、環境問題に対する基本的知識
0JT	実技	車輛整備に関する知識と対応	コンプライアンス、整備管理の実務、関連技術分野の情報の入手、関連法令改正等の情報の入手、ステークホルダー
0JT	実技	日常点検整備	コンプライアンス、整備管理の実務、整備又は改造に関する知識
0JT	実技	定期点検整備	コンプライアンス、整備管理の実務、整備又は改造に関する知識、整備の外部委託、ステークホルダー
Off-JT	学科	キースキル講習	コミュニケーション、グループディスカッション、キャリア形成、キャリアコンサルティング（自己理解、自己評価）、ビジネスマナー、職場理解（仕事理解：倫理規定、組織と業務分掌）
Off-JT	学科	安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（安全点検、KYT）、労働災害の防止、健康管理、救急処理
Off-JT	学科	物流概論	物流概論（物流・ロジスティクスの概念、物流の構成と領域、保管、荷役・運搬、輸送、包装流通加工）、物流管理概論（物流とロジスティクスの概念、物流管理の意義、機能別物流管理、物流効率化と物流コスト管理、在庫管理、適性在庫と情報管理）
Off-JT	学科	輸送論	輸送概論（輸送の定義と種類、輸送の役割、道路輸送、鉄道輸送、海上輸送、航空輸送、輸送システム、共同輸送・配送システム、宅配便）
Off-JT	学科	関係法規	物流法令概論（各種関係法令：貨物自動車運送事業法、輸送安全規則、道路交通法、倉庫業法、倉庫業法施行令、倉庫業法施行規則）

### ロジスティクス分野の教科名等の例

訓練形態		教科名	教科の内容
Off-JT	学科	I T 概論	I T リテラシー、データ管理、情報システム管理
Off-JT	実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法
Off-JT	実技	物流機械運転実習	フォークリフトの運転・荷役作業
Off-JT	実技	データ処理実習	各種データ作成、ファイル管理